

事業者向け 児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	空欄	事業所より
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%	
	2	職員の配置数は適切であるか	100%	0%	0%	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	100%	0%	0%	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%	0%	0%	指導訓練室は床にものを置かず、安全に過ごせるようにしています。清掃は毎日ていねいに行っております。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%	定期的に研修を実施し、職員のスキル向上を行っています。また外部研修に職員を参加させています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	保護者向け評価表によるアンケートを実施し、業務改善に活用しています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表を基に自己評価を行っております。この評価表をホームページで公開しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	75%	25%	0%	現在、第三者の外部評価は行っておりません。

	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	定期的に研修を実施し、職員のスキル向上を行っています。また外部研修に職員を参加させています。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	0%	定期的に保護者と面談し、ニーズの変化や課題の変化に対応したサービス計画を作成しています。特にペアレントトレーニングにおいて、保護者の困っていることを直接話し合い、支援を行っています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0%	WISCなどのアセスメントは外部機関で判定を受けたツールを利用参考にしています。独自に実施しているものは、CBCLによる評価の活用をしています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	0%	家族や利用者の意向や希望を聞き取り、総合的な援助方針を策定し、その中で具体的な支援の内容を示しております。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	0%	策定した児童発達支援計画に沿って支援を行っております。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	毎週プログラム会議を持ち、真日の活動プログラムを策定し、担当者を決めて実施しています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	工作やゲーム、SSTのテーマなど、偏らないように工夫している。

ン

	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	0%	利用者の特性に応じて個別での対応と集団での活動を組み合わせています。学習や工作活動などには特化した職員を配置しています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	支援開始前に、その日の活動や職員配置について話し合う時間を設けています。
	18	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	100%	0%	0%	終礼を行い、その日の気づきや振り返りを行っています。
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	個別の日案に、活動内容及び特記事項を記載しています。それをもとに毎月の会議で次の計画策定の参考にしています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	保護者からの要望や利用者の様子などを含めて、随時見直しを行っています。
関	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	管理者または児童発達支援管理責任者が参加するようにしています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	100%	0%	0%	現在、公的機関との関連した支援は行っておりません。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	100%	0%	0%	現在、医療的ケアが必要な利用者は受け入れておりません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	100%	0%	0%	現在、医療的ケアが必要な利用者は受け入れておりません。

関係機関や保護者との連携	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100%	0%	0%	保護者からのご希望があれば、対応いたします。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100%	0%	0%	保護者からのご希望があれば、対応していきます。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%	0%	0%	必要に応じて助言を受けています。公的機関の行う研修にも参加しています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	75%	25%	0%	現在、交流は行っておりません。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	75%	25%	0%	現在、参加しておりません。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	利用日に連絡ノートにより、ご家庭の様子やご希望などを伝えていただいています。連絡ノートや送迎時に様子をお伝えするなど努めております。また利用者の意思については、活動時間内に言葉やカードなどで意思疎通に努めております。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	100%	0%	0%	月1回ペアレントトレーニングを実施しております。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	契約時に重要事項説明書を示し詳しく説明しています。また費用などの質問については説明を行っております。支援内容は活動内容をメモにしてノートに貼る、ノートに記載するなどしてご説明しております。

保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」をしめしながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%	0%	0%	家族や利用者の意向や希望を聞き取り、総合的な援助方針を策定し、その中で具体的な支援の内容を示しております。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	月1回のペアレントトレーニング時や送迎時などで、家庭や保育所等での困りごとの聞き取りを行い、その都度必要な支援や助言を行っております。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	50%	50%	0%	現在、父母の会、保護者会はありません。児童発達支援では月1回ペアレントトレーニングとして保護者の勉強会を行っております。ぜひその機会に保護者同士の連携を取っていただければ幸いです。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	相談に対しては、できる限り早く面談を行うなどの対応をしております。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	75%	25%	0%	毎月通信を発行し、行事の報告や活動の様子を発信しています。行事については、当事業所は年齢層も幅広く、支援内容にも幅が大きいので、対象となる利用者に対してお知らせを出して希望者を募っております。業務に関する自己評価はホームページにて公開しております。
	38	個人情報に十分に注意しているか	100%	0%	0%	個人情報の取り扱いについては注意を払っております。

	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	利用日に連絡ノートにより、ご家庭の様子やご希望などを伝えていただいています。連絡ノートや送迎時に様子をお伝えするなど努めております。また利用者の意思については、活動時間内に言葉やカードなどで意思疎通に努めております。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	40%	50%	0%	地域の民生委員に対して毎月通信をお送りしています。バザーなどの行事にもご招待しております。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100%	0%	0%	それぞれのマニュアルは策定し、実施しております。事務所で閲覧できるようにしてあります。感染症対応については研修を実施しております。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	75%	25%	0%	定期的に避難訓練を行っております。児童がいない時間帯において、避難経路の確認も行っております。
	43	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	100%	0%	0%	見学時や契約時に服薬の状況、発作の有無などを確認しています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	100%	0%	0%	見学時や契約時に食物アレルギーの有無を確認しています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	ヒヤリハット事例集を作成し、事業所ないで共有しています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	毎年、虐待防止研修を行っております。

	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、児童発達支援計画に記載しているか	100%	0%	0%	虐待防止研修の中で周知しています。身体拘束が必要な利用者がいれば、サービス計画を策定し、記載していきます。
--	----	--	------	----	----	---